汚水処理上屋	建物	0円	78,632円
汚水処理設備	建物	0円	3,021,674円
豚舎汚水処理排管路	構築物	0円	14,377円
コンクリート通路	構築物	0円	5,831円
排水設備	構築物	0円	3,283円
屋外排水設備	構築物	0円	1円

エ　回収可能サービス価額の算出方法

当該資産の回収可能サービス価額は、売却見込みがないことから使用価値相当額により測定しており、当該資産の使用が想定されていないことから０円として算出しております。

【東北農業研究センター　ボイラー室ほか】

ア　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

資　産　名　称	用　途	場　所	種　類	帳 簿 価 額
ボイラー室	研究業務用	岩手県盛岡市	建物	814,723円
総合温室管理室	研究業務用	岩手県盛岡市	建物	4,182,879円
			構築物	70,615円
総合温室育種第１温室	研究業務用	岩手県盛岡市	建物	662,977円
総合温室育種第２温室	研究業務用	岩手県盛岡市	建物	706,596円
総合温室育種第３温室	研究業務用	岩手県盛岡市	建物	113,009円
総合温室隔離温室	研究業務用	岩手県盛岡市	建物	1,641,336円
総合温室育苗温室	研究業務用	岩手県盛岡市	建物	96,421円

イ　減損の認識に至った経緯

当該資産は、研究棟への暖房供給設備、各種栽培試験・試験用作物育成・育苗・採種等用温室として利用してきたが、他施設への集約化及び経年劣化による老朽化も著しいことから使用しないと決定したため、減損を認識しております。

ウ　減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳

資　産　名　称	種　　類	損益計算書に計上した金額	損益計算書に計上していない金額
ボイラー室	建物	0円	814,723円
総合温室管理室	建物	0円	4,182,879円
	構築物	0円	70,615円
総合温室育種第１温室	建物	0円	662,977円
総合温室育種第２温室	建物	0円	706,596円
総合温室育種第３温室	建物	0円	113,009円
総合温室隔離温室	建物	0円	1,641,336円
総合温室育苗温室	建物	0円	96,421円

エ　回収可能サービス価額の算出方法

当該資産の回収可能サービス価額は、売却見込みがないことから使用価値相当額により測定しており、当該資産の使用が想定されていないことから０円として算出しております。

②　当事業年度において減損の兆候が認められた固定資産は以下のとおりです。

【九州沖縄農業研究センター　共同研究棟(2)】

ア　使用しないという決定を行った固定資産の用途、種類、場所等の概要

資　産　名　称	用　途	場　所	種　類	使用しなくなる日
共同研究棟(2)	研究業務用	熊本県合志市	建物	平成29年度以降
渡廊下(1)	研究業務用	熊本県合志市	建物	平成29年度以降
ボンベ庫(1)	研究業務用	熊本県合志市	建物	平成29年度以降

イ　兆候の概要

当該資産は、畜産草地研究・作物開発利用研究・生産環境研究のための施設として利用してきたが、平成28年４月に発生した熊本地震で被災し、耐震性に問題が生じ、他の施設へ機能を集約することから、平成29年度以降に廃止決定し、使用しなくなる日以後に処分することとしております。

ウ　減損の認識に至らない根拠

当該資産は、当事業年度期末時点で使用しております。

エ　将来の使用しなくなる日における帳簿価額、回収可能サービス価額及び減損額の見込額

資 産 名 称	種　類	帳 簿 価 額	回収可能サービス価額（見込額）	減損額（見込額）
共同研究棟(2)	建物	74,525,488円	0円	74,525,488円
渡廊下(1)	建物	2,089,438円	0円	2,089,438円
ボンベ庫(1)	建物	122,336円	0円	122,336円